

# 2020年5月期(第22期) 決算補足資料

2020年7月14日(火)

本資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で為した判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測しえないような特別事情の発生または、通常予測しえないような結果の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じ得るリスクを含んでおります。

当社と致しましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになれるようお願い致します。

尚、いかなる目的であれ、当資料を無断で複写複製、または転送等を行わないようお願い致します。

## 【連結業績】

**売上高：1,927百万円**  
(対前年同期比 2.6%増)

- **マーケティング事業：官公庁・自治体関連の入札案件への参加等により、売上が伸長**

**売上総利益：546百万円**  
(対前年同期比 3.6%増)

- **海外法人の経営資源（人・情報）を活かした付加価値の高いサービスが収益に貢献**

**営業損失：10百万円**  
(前年同期営業利益 0百万円)

- **人員増及び採用・教育・販促活動への積極的投資**

## [セグメント別業績]

### マーケティング事業

売上高 : 1,909百万円 (前年同期比 +7.5%)

セグメント利益 : 197百万円 (前年同期比 +24.5%)

### アセット事業

売上高 : 18百万円 (前年同期比 ▲82.5%)

セグメント損失 : 35百万円 (前年同期  
セグメント利益7百万円)

■ 親会社株主に帰属する当期純利益：特別損失として、事務所移転費用・減損損失  
投資有価証券評価損など36百万円を計上

	実績	前年同期比		
	2020年5月期 (連結累計)	2019年5月期 (連結累計)	増減額	増減率
売上高	1,927	1,879	48	2.6%
売上総利益	546	527	19	3.6%
売上総利益率 (%)	28.3%	28.1%	—	—
販管費	557	527	30	5.8%
販管费率 (%)	28.9%	28.0%	—	—
EBITDA	▲ 7	3	▲ 11	—
営業利益	▲ 10	0	▲ 11	—
経常利益	▲ 7	25	▲ 33	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 48	22	▲ 70	—
EPS (円)	▲ 6.41	3.00	▲ 9.41	—

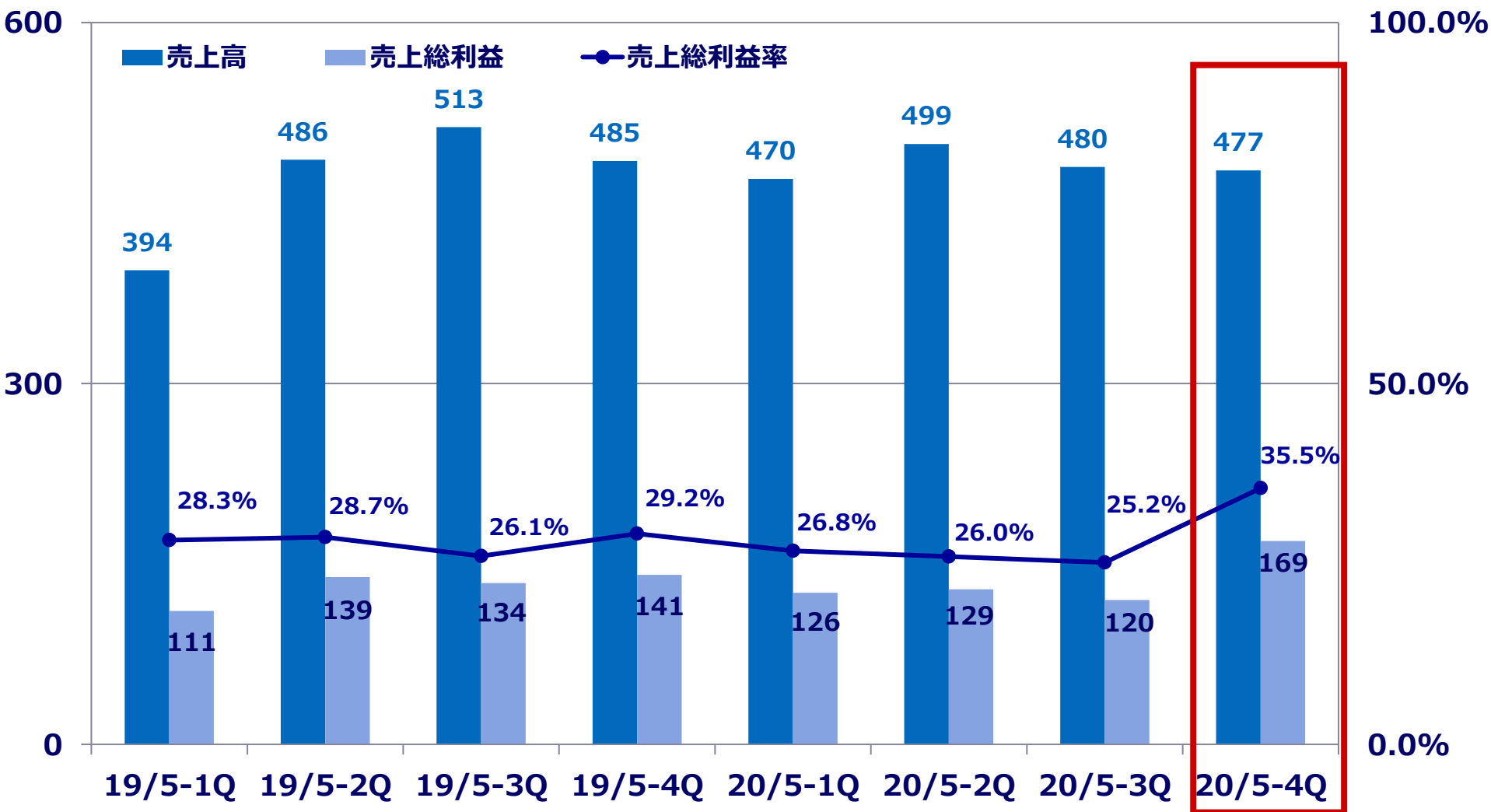
(金額単位：百万円)

- **流動資産**：現預金及び売掛金の減少により ▲159
- **固定負債**：長期借入金の減少等により ▲40

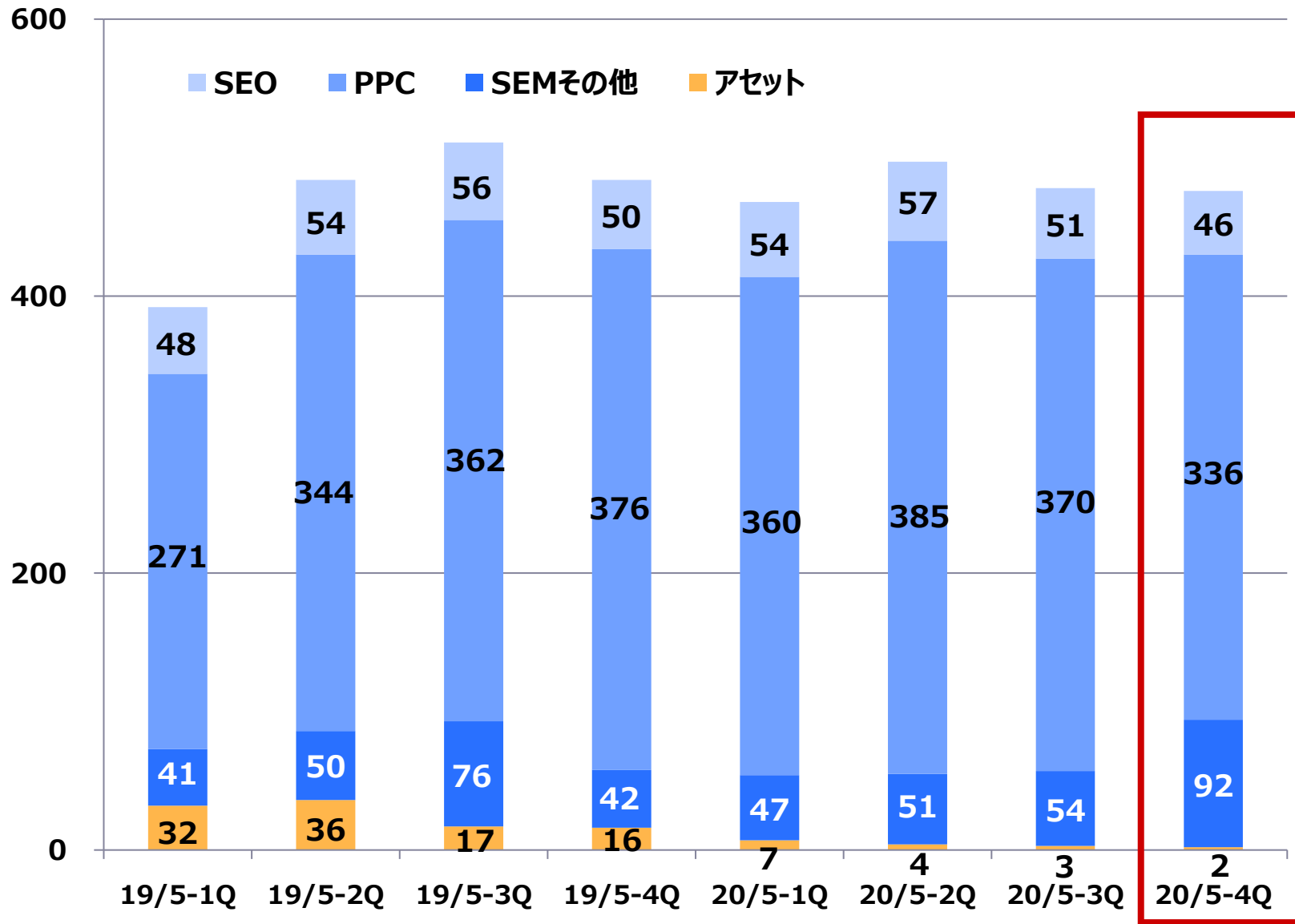
	実績	前期末比		
	2020年5月期末	2019年5月期末	増減額	増減率
流動資産	807	967	▲ 159	▲ 16.5%
現預金	523	608	▲ 85	▲ 14.0%
固定資産	282	271	10	4.0%
有形固定資産	71	64	7	11.2%
無形固定資産	6	2	4	149.8%
投資その他の資産	204	204	▲ 0	▲ 0.2%
総資産	1,090	1,239	▲ 148	▲ 12.0%
流動負債	276	329	▲ 53	▲ 16.2%
固定負債	110	151	▲ 40	▲ 27.0%
負債合計	386	480	▲ 94	▲ 19.6%
純資産	704	758	▲ 54	▲ 7.1%

(金額単位：百万円)

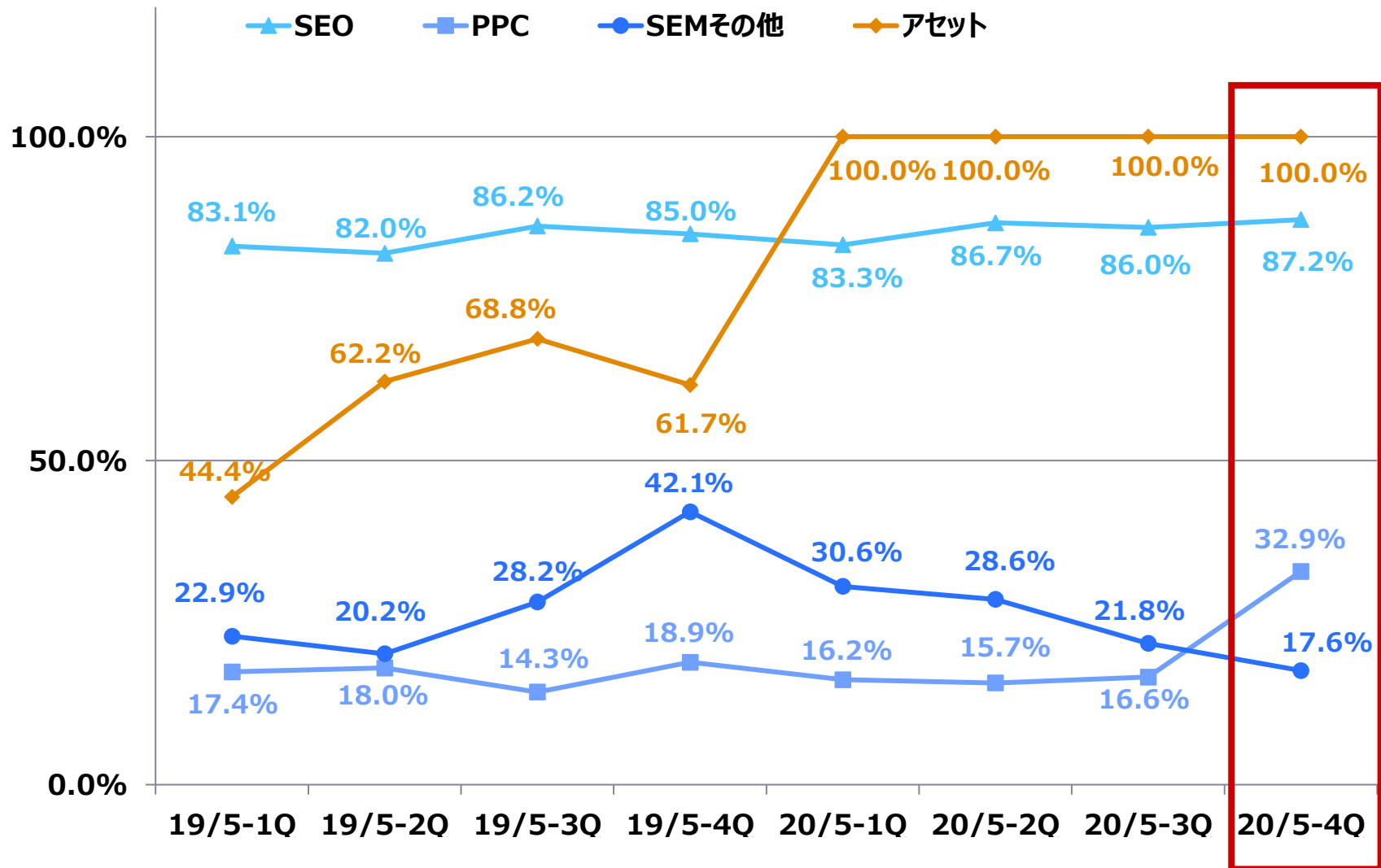
■ マーケティング事業：新型コロナウイルスの影響による広告出稿停止により、19/5-4Q対比で売上は減少したものの、利益率の高い案件への注力により、売上総利益は増加



(金額単位：百万円)

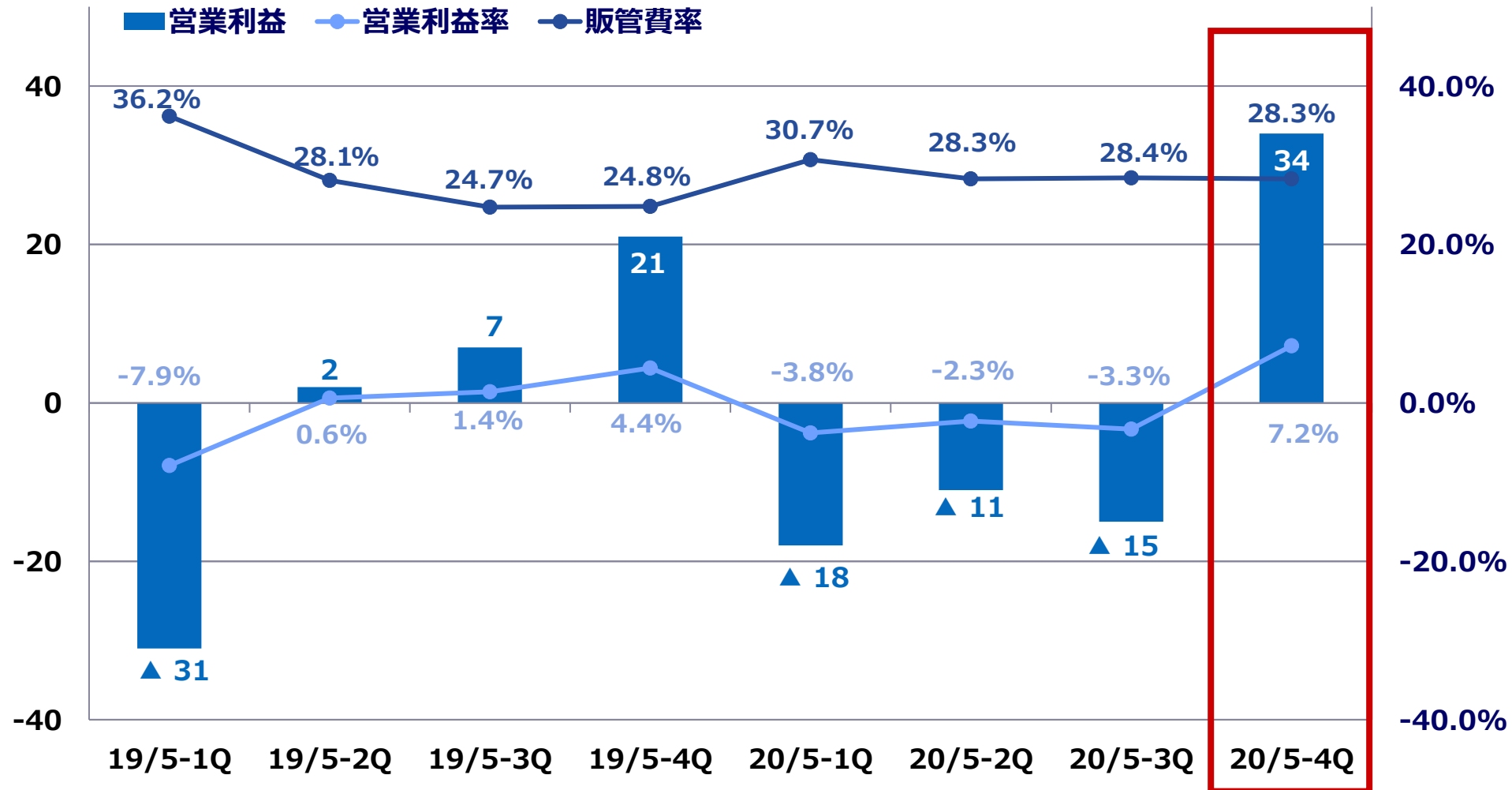


(金額単位：百万円)

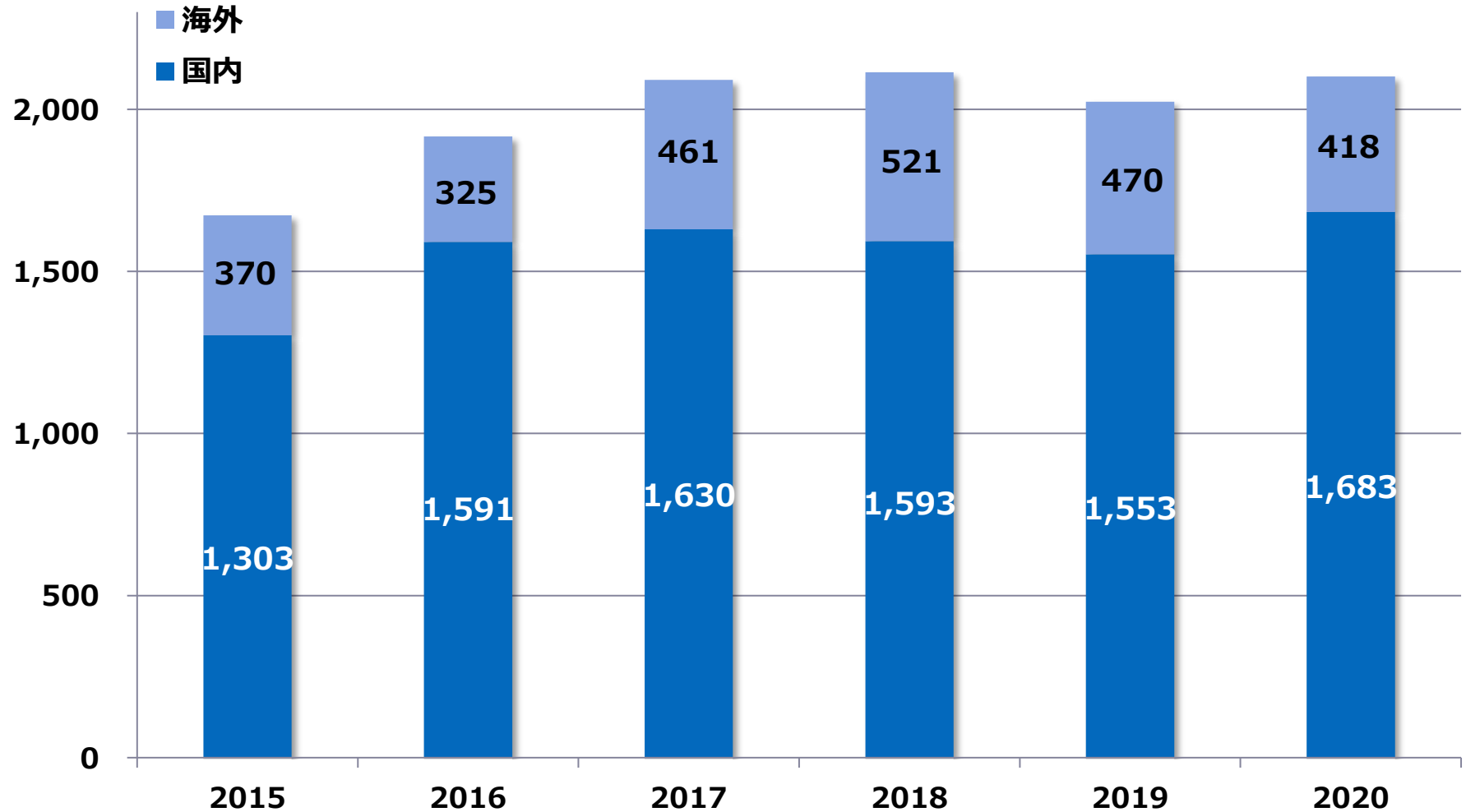




■ 人員増及び採用・教育・販促活動への積極的投資



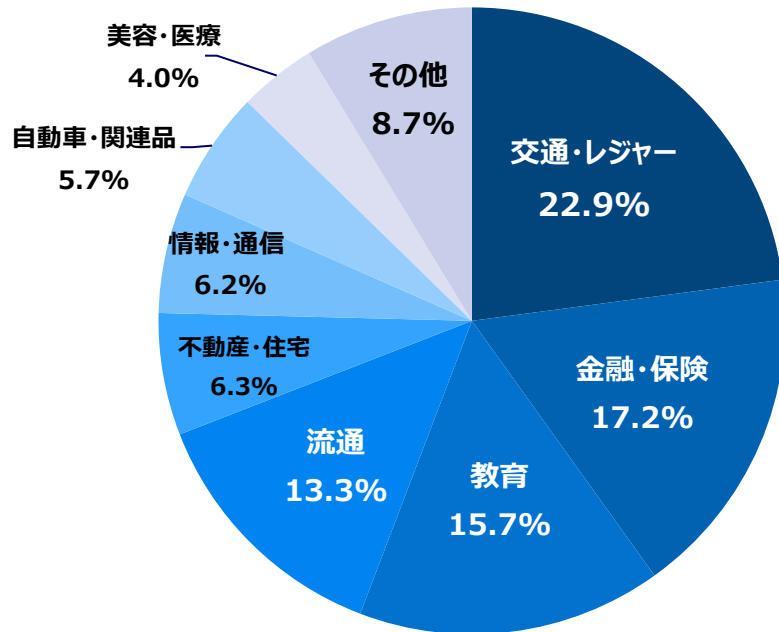
- 国内：マーケティング事業の売上が伸長
- 海外：アセット事業における自社物件の転売戸数の減少



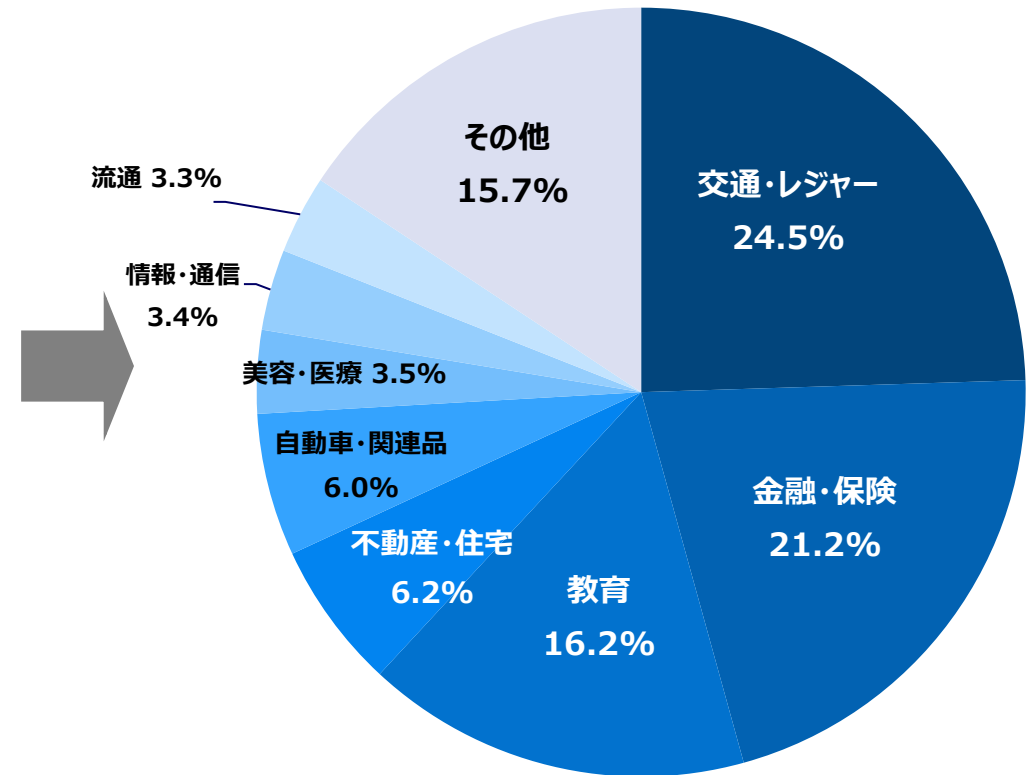
※単純合算ベース (金額単位：百万円)

■ 交通・レジャー業が引き続きトップ°（24.5%）

19/5 通期



20/5 通期



## マクロ環境

- 2020年1月～3月の四半期2019年の消費増税に伴いGDPは5 四半期ぶりのマイナス
- 2020年日本のGDP予測▲5.8% ※国際通貨基金(IMF)2020年6月「世界経済見通し(WEO)改訂見通し」
- 2019年のインターネット広告費は2兆1,048億円（前年対比19.7%増）  
テレビメディアの1兆8,612億円を上回る ※株式会社電通「2019年日本の広告費」
- 新型コロナウイルス感染症による各種自粛等の経済活動停滞  
→訪日外国人旅行者数の減少  
2020年1月～5月の訪日外国人旅行者数：394万4千人（前年対比71.3%減）  
※日本政府観光局(JNTO)「訪日外客数」

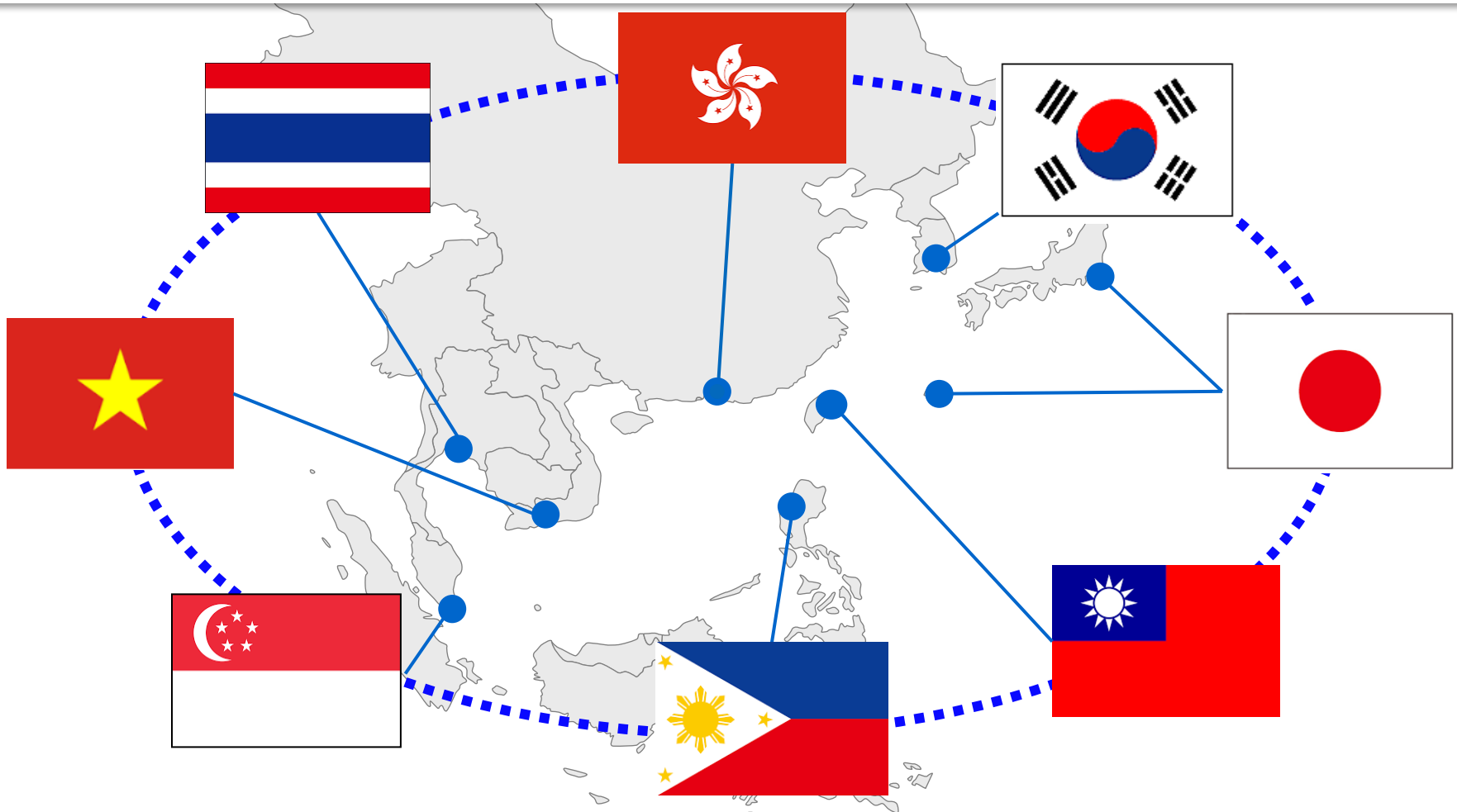
## 売上 営業利益

- マーケティング事業：インバウンド関連の広告出稿停止が発生  
→今後も訪日外国人観光客の大幅減少により、インバウンド向けサービスへの影響が懸念されるが、越境ECなど多言語ニーズの高い領域に注力し支援の強化を行う。
- アセット事業：海外渡航制限等による不動産ツアーの中止及び、新規物件販売の停滞  
→投資マインドの冷え込みが懸念されるが、アセット周辺領域での新たなビジネスモデルの創出により、収益源の多様化を進めていく。

## 事業継続性

- アウン台湾・アウン香港を解散及び清算を決定（現地パートナーとの関係は継続）
  - リモートワークをメインとした新しい働き方の実現を目指す
  - 取引先との会議及び採用活動については、オンラインミーティングを実施
- ※感染拡大抑止と社員・家族ならびにお取引先のみなさまの安全な生活環境と働く環境を確保

アウン台湾・アウン香港を解散するも現地パートナーとの関係は継続  
海外拠点においては、今後の経済発展が見込め、  
当社グループの強みが活かせる拠点にリソースの集中を行う



# リモートワークをメインとした 新しい働き方を実現するため、東京本社を移転

**オフィスの定義：「作業の場」→「議論の場」へ進化**



**作業の場**

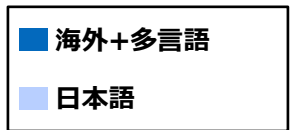


**生産的議論の場！**

# 事業の取り組み

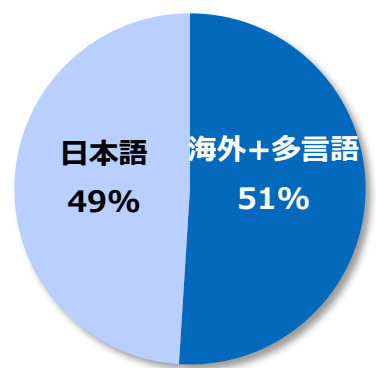
## - business activities

■ 海外+多言語サービスの売上高は全体の51%  
売上総利益での海外+多言語比率は72%を占める

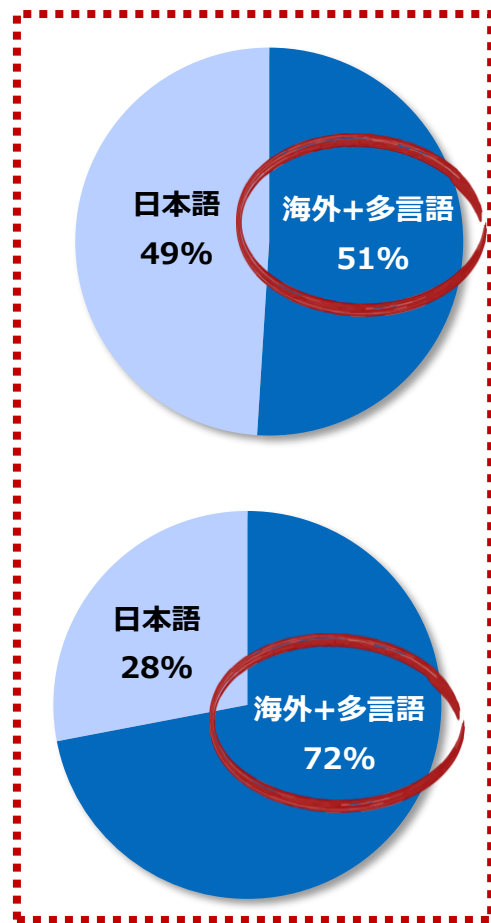


売上高

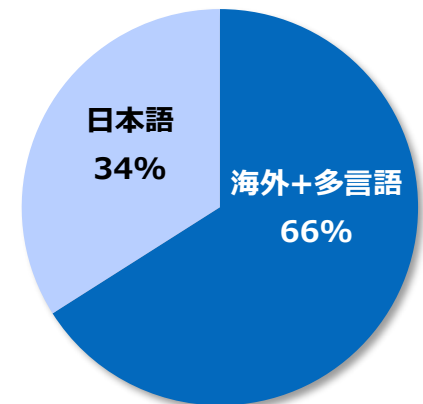
実績 19/5 通期



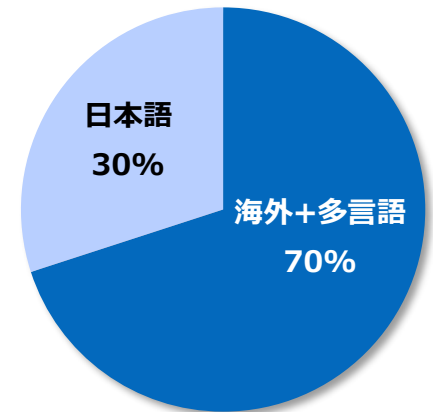
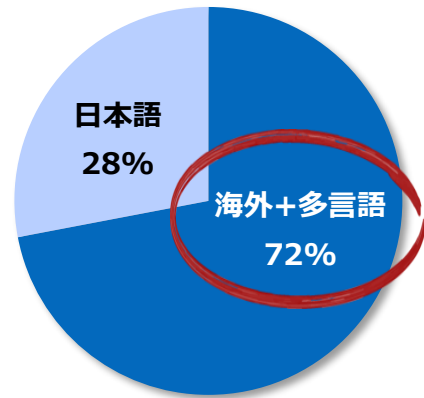
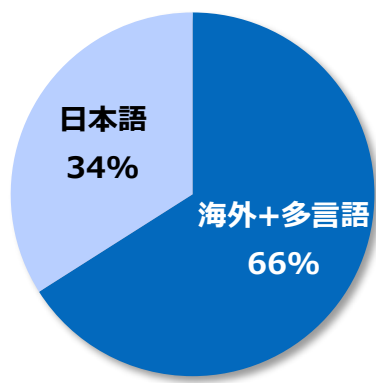
実績 20/5 通期



目標 20/5 通期



売上総利益





# 収益力の安定・拡大

## 1. マーケティング事業における多言語・海外向けサービスの収益拡大

- ・インバウンド・アウトバウンドマーケティングの強化
- ・海外法人のネットワークを活用し、多言語サービス展開のさらなる拡充

## 2. 新たなビジネスモデルの創出

- ・今後の収益の柱となる事業の創出及び、サービスの開発に注力

## 3. 人材採用・育成・組織体制の強化

- ・幹部人材・グローバル人材の採用・教育の強化
- ・次世代リーダーの育成

# ～グローバル・マーケティングのマイスター～

**海外・多言語マーケティング支援に注力**  
(SEO/PPC/SNS/その他)

## インバウンド&アウトバウンド

日本の  
マーケティング品質

+

豊富な実績と経験

+

ローカル・  
ネイティブリソース

\*1 SEM : 検索エンジンマーケティング

## PPC

様々な国/言語/  
デバイスに対応  
した検索連動型  
広告

## SEO

世界中の検索エンジ  
ンに対応した自然検  
索結果、上位表示  
サービス

## クリエイティブ

様々なデバイス・言語  
に対応したWEB制作  
広告デザイン

## SNS/KOL

様々な国、ターゲット  
に対応したSNS  
広告、ブロッガー施策

## ディスプレイ広告

DSP/ネイティブ  
アド/純広告等の  
バナー形式の広告

## 動画広告

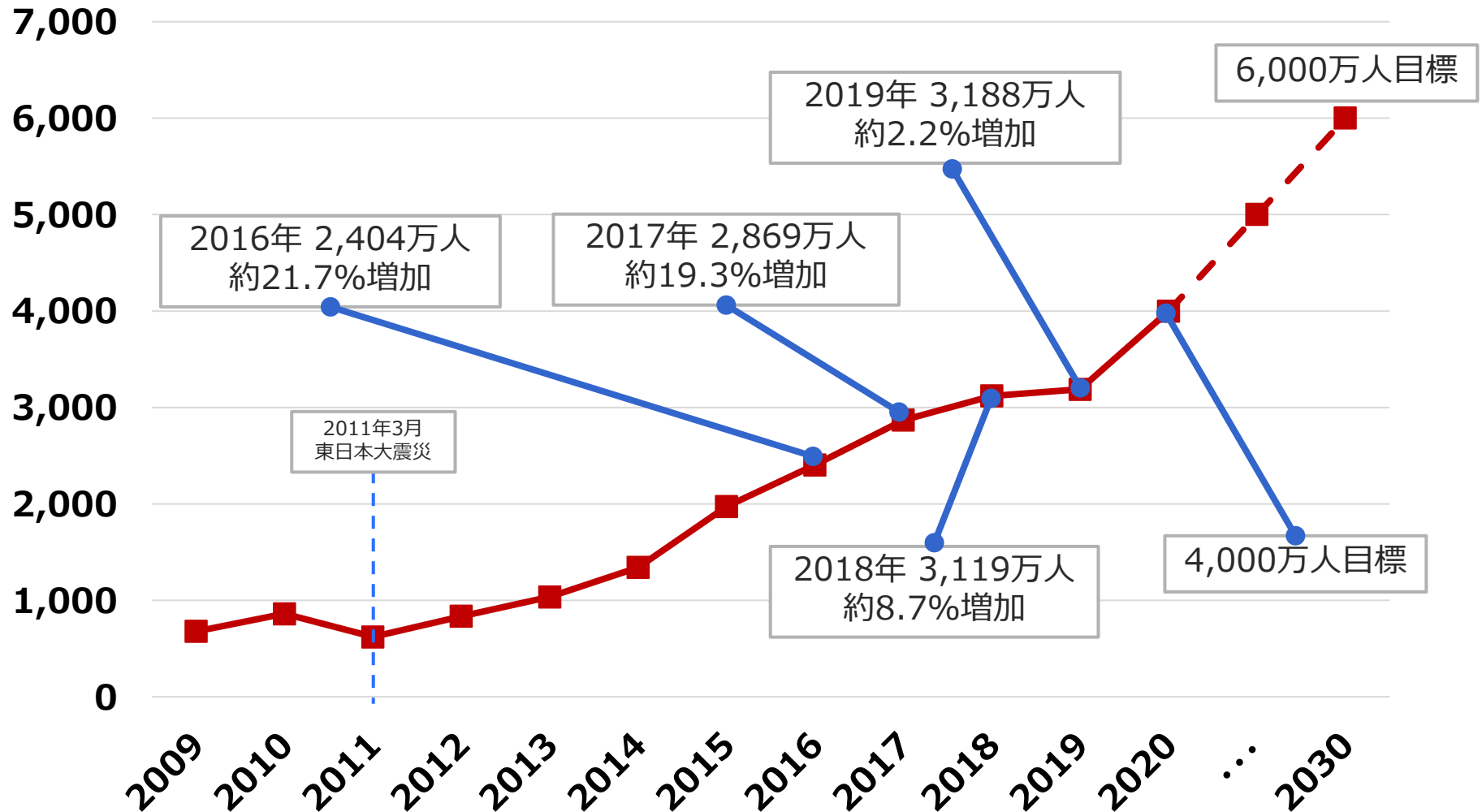
Youtube  
Facebook等への  
動画広告出稿

**上記領域の広告エージェンシー&コンサルティング**

# 訪日外国人旅行者数推移

※単位 (万人)

※出典：日本政府観光局 (JNTO)



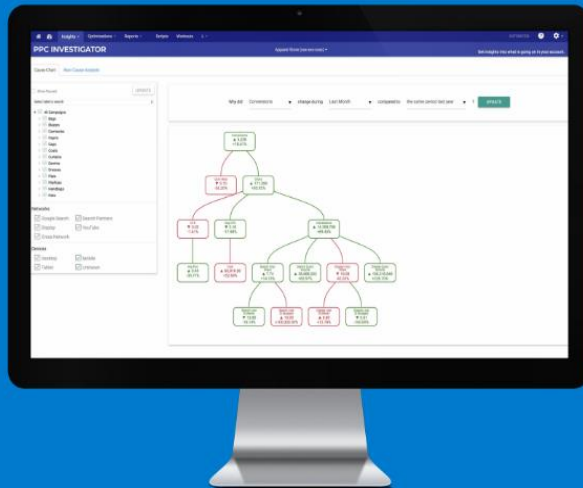
※新型コロナウイルスの影響で、今後の訪日外国人旅行者数の目標が変更されることも想定されます。



# グローバルPPC運用管理ツールの日本独占販売

OPTMYZR OPTMYZRについて | ツールの特徴 | ツールの機能 | 料金プラン | よくある質問 | お問い合わせ | 資料ダウンロード

03-5803-2747



## 運用型広告の管理を、 よりスマートに。

グローバル&クラウド型リスティング・ディスプレイ広告  
AI最適化・レポートツール「OPTMYZR」。

無料トライアルページへ

無料トライアルページへ  
クレジットカード入力不要

資料  
ダウンロード

※<https://optmyzr.ne.jp/>

## ～アセットイノベーションのパイオニア～

フィリピン・ベトナムなどで不動産投資・仲介・管理

**Hands on**  
(同じ船)

自社投資済みの物件を  
中心にご紹介

**Full Service**  
(入口から出口まで)

セミナー、視察ツアー、  
物件選定、購入手続、  
管理、賃貸、転売

**Honesty**  
(誠実)

東証二部上場  
代表が現地滞在で得た  
確かな情報



# 海外における不動産投資のフルサポート

立地、物件、デベロッパーの情報収集  
リスク・リターン分析

物件  
開拓

物件  
ご紹介

現地の最新情報、  
実績に基づくご提案

購入  
支援

各種手続きサポート

物件  
管理

バリューアップ

収益化

賃貸・転売サポート



▼アメリカ (シアトル)



▼ベトナム



▼フィリピン





## <今後の取り組み>

1. 売買仲介  
取次店数の拡大
2. 賃貸付け・転売の  
リードタイム短縮
3. フィリピン物件  
管理戸数の拡大

# Financial Gym

女性向けお金を知って自由な生活を手に入れる  
～Know money, No worry～

女性向けお金学習 × 習慣化パーソナルジム



Financial Gym

女性向けお金学習 × 習慣化パーソナルジム

financial.gym  
@financialgym0 · 商品 · サービス

予約する

## ■ Financial Gym

入会金 : 9,800円 (税抜)

月額費用 : 9,800円 (税抜)

<https://www.auncon.co.jp/fg/>



コーポレートサイト  
(会社概要、海外法人紹介)



SEO情報サイト  
(SEO-ch)



Global Thinking



グローバルマーケティング情報サイト (GM-ch)



アウンアセット

<b>設立</b>	<b>1998（平成10）年6月8日</b>	 (証券コード：2459)
<b>資本金</b>	<b>341,136千円（2020年5月末現在）</b>	
<b>役員</b>	<b>代表取締役社長CEO</b> <b>信太 明</b> <b>代表取締役副社長</b> <b>坂田 崇典</b> <b>取締役副社長</b> <b>菊池 明</b> <b>社外取締役</b> <b>藤原 徹一</b> <b>社外取締役（監査等委員）</b> <b>加藤 征一</b> <b>社外取締役（監査等委員）</b> <b>松村 卓朗</b> <b>社外取締役（監査等委員）</b> <b>田中 克洋</b>	
<b>本社</b>	<b>東京都文京区後楽1-1-7 グラスシティ後楽2F</b>	
<b>支店</b>	<b>沖縄県那覇市久米2-4-14 JB・NAHAビル4F</b>	
<b>子会社</b>	<b>台湾亞文營銷事業股份有限公司</b> <b>亞文香港營銷事業股份有限公司</b> <b>AUN PHILIPPINES INC.</b> <b>AUN Thai Laboratories Co., Ltd.</b> <b>AUN Vietnam Co., Ltd.</b> <b>AUN Global Marketing Pte. Ltd.</b>	
<b>提携会社</b>	<b>AUN Korea Marketing, Inc.</b>	
<b>社員数</b>	<b>103名〔正社員のみ84名（グループ会社含む・役員含まず）〕（2020年5月末現在）</b>	